

マタイによる福音書24:35-42

天地は滅びるであろう。しかし、私達の言葉は滅びることがない。その日、その時は、誰も知らない。天の御使い達も、また子供も知らない、ただ父だけが知っておられる。人の子この現われるのも、ちょうどノアの時のようであろう。すなわち、洪水の出る前、ノアが箱舟に入る日まで、人々は食い、飲み、娶(めと)り、嫁ぎなどしていた。そして洪水が襲ってきて、いっさいの事をさらっていくまで、彼らは気づかなかった。

人の子が現われるのも、そのようであろう。その時、二人のものが畑にいと、一人は取り去られ、一人は取り残されるであろう。二人の女が臼(うす)をひいていると、一人は取り去られ、一人は取り残されるであろう。だから、目をさましていなさい。いつの日にあなた方の主が来られるか、あなた方にはわからないからである。

今日の聖句の2つの箇所注目してみましょう。1つ目は「ノアの時のように」という部分で、もう1つは「二人の女が臼(うす)をひいていると、一人は取り去られ、一人は取り残されるであろう。」という部分です。終末の時に於いて、これは何を意味するのでしょうか。

このマタイ伝の24章の記述は、裁きを意味するというのが、一般的な解釈です。今日我々は、それを原理的な観点から見てみようと思います。それでは、次に創世記9章(22-23)を見てみましょう。ノアの時代に何が起こったのでしょうか。

カナンカナンの父ハムは、父の裸を見て、外にいる二人の兄弟に告げた。セムとヤペテとは着物を取って、肩にかけ、後ろ向きに歩み寄って、父の裸をおおい、顔をそむけて父の裸を見なかった。

ノアはそこでぶどう酒を飲んで裸で寝ていました。それを見たハムは、ノアの裸を恥ちずかしく思ったのです。なぜなら、自尊心のある人なら酔っ払って裸で寝ることはないからです。

今この時、重要なことは、あなたはどのような神の子であるかということです。あなたは父の裸を恥ちずかしく思う人ですか。それとも、あなたはそれを恥ちずかしく思わない人ですか。

このテストは、ノアのとくと同じように、私達にも与えられています。私達はお父様を恥ちずかしく思う人ですか。エデンの園では、アダムとエバは裸でした。そのとき彼らは裸を恥ちずかしく思いませんでした。

あなた達はシャワーを浴びる時、毎日裸になります。しかし、ハムはノアを霊的な目では見ずに、肉の目で見ってしまったのです。ノアは彼らを救う為に奴隷のように働いた人です。ノアの造った箱舟が彼らの命を救ったのです。

しかし、ハムとその兄弟達は自分達の命を救ってくれたノアを恥ちずかしく思ってしまったのです。彼らは単に、「お父さんは昼寝をしている。」と思い、ノアを恥ちずかしく思わないこともできたのです。

先週私達はギリシャ語の悪魔という言葉について話しました。悪魔という言葉はギリシャ語では「Diabolos ディアボロス」です。その言葉には漁師という意味も含まれています。覚えていますか。ディアボロスには、「網を投げる」という意味が含まれているのです。

悪魔は、網を投げて私達を捕まえます。しかし、悪魔は私達を捕まえる為には、まず私達を見つけなければなりません。それで、悪魔は私達が信仰の浅い浅瀬で泳いでいるかどうかをチェックしているのです。

ですから、私達は信仰の深いところを泳がなければならないのです。そうすれば、悪魔は私達を見つけることができないのです。

メシヤは、どのような方法で魚を釣るのでしょうか。メシヤは深いところにいる魚を捕るのです。それは、網で取ることのできる浅瀬での漁とは全く違うのです。

メシヤは、深い海にいる大きな魚を捕るのです。そこにマグロがいるのです。私達が深い信仰を持っているとき、メシヤは私達を見つけることができるのです。

今週初めてお父様の契約が戻ってきて、世界中で奇跡が起こっています。4つの虹が出たり、虹が教会の上に出たり、韓国では2つの虹が同時に出たりしています。今ここで語ることのできないものすごい奇跡も起こっています。

21日の祝福は素晴らしかったですね。3日行事の説明が羞恥心を感じることなく公的になされました。お父様はいつも、生殖器の神聖性について語られました。皆さんはそこから生まれたのです。

そこから、子供が生まれ、孫が生まれ、アブラハムの種が祝福を受けたのです。しかし、今の社会では、生殖器について話す人はいません。悪魔だけがそれについて話すのです。

テレビや音楽などを通して、サタンだけがそのことを話しています。そのために、家庭や教会が崩壊していつていきます。神を信じている人の離婚率が非信者の離婚率よりも高いのです。

教会は今、最も神聖は関係について話すことができないのです。私達は祝福式の時、3日儀式の繊細について説明しました。祝福を受ける前の女性の位置はどこでしょうか。女性は墮落したエバの位置です。ですから、メシヤによって救われなければなりません。

では、祝福を受ける前の男性の位置はどこでしょうか。男性は墮落した天使長の位置です。墮落した天使長はメシヤによって神の子として再創造されなければなりません。

サタンは自分自身を神のような位置に立てたので、男性が、それと反対のこととして、メシヤに従順屈服することによって、彼は神の子として再創造されるのです。

女性は、墮落したエバの位置です。祝福を通して彼女はメシヤの妻として再創造されるのです。墮落した女性の立場は、サタンと不倫なる関係を結んだ位置です。

しかし、メシヤとの関係を通して、女性はサタンとの関係を断ち切り、男性を真の愛で愛することを通して、メシヤの妻として再創造されるのです。

そのような関係において、お父様は真のアダムのように立っています。全ての姉妹達は、修道女のような立場

です。キリスト教の修道女達は全てイエス様と結婚した立場に立ちます。

全ての修道女たちは、指輪をはめています。それは彼女らがキリストと結婚した立場だからです。彼女らは歴史的に真のアダムを待ち望んでいるのです。

私達の教会の姉妹達でも、もしお父様が「修道女のように一生独身でいなさい」と言えば、従うでしょう。ある人は7年間の聖別期間がありました。ある人はそれ以上長い聖別期間がありました。彼女らは、修道女であり、メシヤに出会った人達なのです。

それは信じられないことです。あなた達はキリスト教史2000年間の結実として、メシヤにであった人達なのです。ですから、それは祝福なのです。

全ての歴史はそれを待ち望んでいたのです。あなた達はキリストの花嫁になり、キリストは彼の息子をあなた達に与えたのです。サタン圏から、キリストに従順屈服することによって再創造された、キリストの息子達をです。

天一国の騎士達がどのような贈り物を受け取ったか理解できましたか。彼らはキリストの妻を受け取りました。彼らは彼女を愛し守るのです。

火曜日の祝福式の時読んだ聖句(エペソ人への手紙5章)を覚えていますか。キリストに仕えるように妻は夫に仕え、夫は妻を愛するようにと書いてありました。

どのようにして、妻が自然に夫に仕えることができるでしょうか。もし彼女が、サタンと全く逆の立場でメシヤに従順屈服し、サタンを分立した神の子を授かったとしたら、彼女はその人を尊敬するでしょう。

多くの男性がその立場に立てなかったのに、その人はメシヤに従い、信仰の力でメシヤと同じ立場に立ったので、聖句には、妻は夫を無条件に尊敬するように書かれています。もちろん、夫にも妻を無条件に愛するように書かれています。

もし、私達が私達の位置を理解すれば、私達の実際の結婚の力を知ることができます。私達は本当の祝福の価値を知ることができます。それは、男の子が女の子と出会って、デートしてただ結婚するというようなものではないのです。

ここには永遠の霊的な関係があるのです。そこには、愛と信仰と従順の勝利によってもたらされた基台があるのです。そこに祝福の価値があるのです。

それは、霊的な波動のようなものです。その霊的な波動が大きく開いて、世界中で奇跡が起こっています。ヨーロッパや北アメリカや日本や韓国で、二世達が神様との契約のもとにいる必要があると言っています。

一人の兄弟が私に、「あなたが祝福を与えている時、私は真の父母様の王座を見ていました。その時、お母様の椅子が空いているのが見えました。」と言いました。

彼女は彼女の位置を離れたのです。誰が今、その椅子に座っているのでしょうか。私は彼に、「あなたの妻がそこに座るべきです。」と言いました。

祝福を受けた夫人達は、あなた達がどれほど素晴らしい立場に立っているかを理解すべきです。そこに座って、完全にあなた達の主体に仕えるのです。彼の上に立とうとするのではなく、彼を愛し、彼を王として引き上げ、どれだけあなた達が夫を愛しているかを示すのです。

祝福を受けた全ての夫人達は、あなた達が天の女王の立場に立っているという、あなた達の本当の立場を理解する必要があります。

全ての花嫁の女王の立場にある真のお母様をお救いする唯一の方法は、花嫁が本当の花嫁になることです。そしてそれは、花嫁が花婿との関係を恥ずかしく思わないことです。そして、彼をより強く愛することです。

私は今日正直に言います。私は毎日のように、祝福家庭から次のような相談を受けています。「神様の霊やイエス様の霊や、お父様の霊が来て、私の妻と霊的な性関係を結びたいと言うのです。そして私は、夫としてそれをとても喜びました。」

キリストが私の妻と霊的な性関係を持ちたいと言うのです。あなた達は花嫁と花婿とは何かがわかりますか。それは友人関係ではありません。それは、兄弟姉妹の関係でも、親子の関係でもありません。花嫁と花婿の関係は、あなたが持ちうる最も親密な関係です。

女性の皆さん、あなた達は祝福を受けました。男性は神の子として、神様の愛を受けられるし、神様に精誠を捧げ、神様に栄光を返すことはできますが、女性の皆さんは神様をもっと深く愛することができるのです。女性の皆さんは、花嫁として神様とより親密な関係を作ることができるのです。

多くの兄弟姉妹が私のところに相談に来て、「亨進様、個人的に話したいことがあります。よろしいでしょうか。」と言って、この話をします。

女性の皆様、あなた達はあなたの花婿のことに密かに話すのをやめなければなりません。花婿を愛することを恥ずかしいと思わせる唯一の存在はサタンです。

私の妻が私のとこに来て性的な関係を持ちたいと思うことを、誰も恥ずかしいことと思わせることはできません。なぜなら、それが花嫁と花婿の結実だからです。

誰も、神様と親密な関係を作ることを恥ずかしく思わせることはできません。サタンは嘘つきであり、私達にこのようなことを話すことはできないと思わせてきました。キリストが私と親密な関係にあるということを言えば、人々がどんな反応をするだろうかと心配してきました。

神様は私を霊的に主管して、私の夫を通して私は神様と親密な関係を結ぶことができました。私はこのような証を世界中から受けてきました。

80から90%の姉妹達はこのような体験をしています、ただそれを話していないだけだと私は思います。あなた達は、誰があなた達の花婿であるかを知っています。だれがあなた達に対して主体の位置にいるかを知っています。

お父様の摂理の初期の頃の話ですが、お父様はこのように白い服を着ておられました。(白い服をきている若いお父様の姿をパワーポイントで見せる)これは若き日のお父様です。霊界ではお父様はこのように見えるのです。

お父様があなた達のところに来るときには、このようなお姿です。霊界ではお父様は、最も生き生きとした姿で現われるのです。私がお父様と霊界でお会いした時には、お父様のお顔は輝いており、とても力強い存在でした。

お父様は再臨のイエス様です。イエス様は肉体を持って再臨されたのです。彼が韓国人であっても誰が問題にしますか。イエス様は中東の人でした。彼が中東の人であっても、黒人であっても問題ありません。あなた達はキリストを愛しているのです。

私はノアの時のような立場に立っています。あなた達はそれを恥ずかしく思うのですか、それともそれを誇りに思うのですか。あなた達はあなた達の秘密を隠して、それを牧師だけに個人的に話すようにしますか。それとも、あなた達は力強く立ち上がって、あなた達が誰を愛しているかを、影を作ることなく宣言しますか。それはノアの時と同じです。

お父様は女性の時代を宣言されました。それは力を誇るのではなく、愛を誇ることです。それは女性達が社長や責任者になって世界を支配することではありません。

女性の時代と言う意味は、お父様を愛する女性達が、母親のような心を持ち、キリストとつながる事です。あなた達はキリストとの関係を恥ずかしく思いますか。

あなた達の人生の目的は、地上に生まれてある男性に出会い、その人と何十年か共に生きて死ぬことですか。なぜあなた達は再臨の時にこの地上に生まれましたか。

花婿は神様の種を持ってきます。あなた達は今の世代を完全に生みかえる為に来たのです。オリーブの木に接ぎ木される為に来たのです。

今この時に、お母様をお救いするには1つの方法しかないと私は思います。今は女性の時代です。教会の女性は彼女らの花婿を恥ずかしく思っていないけません。

もしあなた達があなた達の花婿を恥ずかしく思ったら、私達はお母様を永遠に失います。教会の女性達が立ち上がって彼女達の花婿をより深く愛し、お母様に本当の対象の位置とはどのようなものを示さなければなりません。

それは主体を支配したり、征服したりするのではなく、私はお父様から何も学んでいないと宣言するのでもありません。それはお母様がキリストの花嫁になった時に持っていた真実で本来の心です。

今、お父様の対象になっている世界の女性達が、お母様にそれを示すことができるのです。皆さん、これがどれほど重要なことかわかりますか。

もしそれができなければ、お母様の永遠の命に何が起るのかわかりますか。お父様が聖和される前に、お父様は全ての兄弟姉妹に原理本体論を勉強するように言われました。

原理本体論の中心は、お母様はアダムを通して生まれ変わると言うことです。なぜなら、お父様は神様の種を持っておられるからです。お父様は神様の血統を持ってこられました。

お母様の原罪はお父様によって再創造されたのです。そしてお母様は生まれ変わったのです。その反対ではありません。その反対のことを天使長達は教えようとしているのです。

天使長達は、お母様は3世代の信仰的なキリスト教の家系を通して原罪が清算されていたと主張します。それなら、全てのイタリア人やスペイン人は原罪がないというのですか。彼らは3世代よりもはるかに長くキリスト教徒として生きているのです。

そのような理論に立つのではなく、権力の上に立つのではなく、お母様は本然の愛の基盤の上に立つべきです。

キリストの花嫁が神様の愛を独占してはいけません。教会の女性たちはお父様の愛を独占してはいけません。お母様は今、お父様は彼女だけのものだと思っています。彼女はお父様を6回の結婚から救ったと思っています。彼女はお父様を肉体の弱さから救ったと思っています。

しかし、お父様の心と体は完全に一体化していました。誰が23時間半も、水も飲まず、トイレにも行かずに話し続けることができますか。それは、話している対象を完全に愛しているからできることです。

お父様は日本の姉妹達に、花婿として一人一人のキリストの花嫁を愛しながら話していました。お父様はあなた達の魂を愛する人であり、神様と一体となってあなた達を愛しました。お父様よりあなた達を愛した人は誰もいません。誰もあなた達を創造主である神様より愛することはできないのです。

あなた達とキリストとの関係を恥ずかしく思うのをやめてください。それがお母様を殺しているのです。それがお母様の目を隠しているのです。それが、お母様だけがお父様の愛を受けられるという間違った考えを作っているのです。メシヤの花嫁としてのお母様は、この方は全ての人の花婿であり、一人の人の花婿ではないということを理解する必要があります。

私達は神様の愛を独占してはいけません。キリストが女性達を愛する時私達は喜びにあふれているべきです。それを通して私達はキリストがどれだけ私達を愛しているかを知ることができるのです。

お父様が霊的に女性のところへ来て親密な関係をもった時、ねたんではいけません。お父様はあなたを同じように愛しています。神様は私達と共にいたいのです。神様は私達と共に親密な関係を築きたいのです。

神様は私達の信頼でき、誇りに思うことができる父として、また私達が仕えることができる王のようになりたいのです。人間として、私達の父である王に仕えることより名誉あることはありません。

サタンのように神様を支配しようと思っはいけません。親密な関係を持った父として、誇りある神の子としての位置に立ちましょう。

私はお父様と一緒に風呂に入りました。韓国では親と一緒に風呂に入るのは普通のことです。西洋世界とは

違いますね。日本や韓国には公衆浴場があります。そこには、西洋にあるような裸を恥ずかしく思う気持ちはありません。

お父様と親密になるということは、あなたとお父様の間に何の壁もないということです。お父様にお仕えするので、お父様の為に生きるのです。人間として、神様の為に生きるほど素晴らしい事はありません。

女性として、あなた達の永遠の命を愛する人と愛し合うことほど素晴らしい事はありません。その関係より深い関係はありません。あなたの夫でさえ、その関係を越えることはできません。

教会の女性達が個人的に私に証をする時代は終わりました。その証を youtube に載せてください。あなた達は何を恐れているのですか。あなた達があなた達の花婿を愛するのをなぜ恐れるのですか。サタンだけがそれを恥ずかしく思わせるのです。

私達がそれを宣言していないので、教会の女性達がお父様との霊的な親密な関係を分かち合っていないので、お父様があなた達の夫を通してあなた達を抱きしめている、

お父様が絶対性を語る時、夫と妻が愛で一体化するとき、神様がそこに臨在されると言われました。それは性的関係のことを意味しています。

力強い性的関係がなければ力強い結婚生活はできません。そのような関係がなければ、あなた達の結婚生活はただのルームメイトのようなものです。

花嫁と花婿の関係の性質は、そのような親密さにあります。それは完全な一体化です。

教会の女性達が、神様との霊的な親密さを宣言していないので、サタンはお母様に「あなたがお父様を支配するのです」と言い続けているのです。

誰も神様の愛を支配していません。もし教会の女性達がキリストと共に立ち、彼女らの花婿を真の人として誇りに思い、彼を恥ずかしく思わず、彼に対する愛を宣言すれば、女性の時代が始まるのです。それは権力の時代ではなく、愛の時代です。

その愛の列車を通して、私達は神様の王国を見ることができるのです。それには荷物は必要ありません。ただその列車に乗ればよいのです。

なぜあなた達は、あなた達の花婿を愛することを恥ずかしく思うのですか。なぜあなた達は、あなた達の花婿と親密な関係になることを恥ずかしく思うのですか。

それを恥ずかしく思うことをやめてください。彼はあなた達を愛しています。そしてあなた達も彼を愛しています。なぜ多くの祝福家庭が魅力的でない結婚生活をしているのでしょうか。その魅力のない結婚生活は、あなた達自身の力では良くなりません。その問題を解決するには1つの答えしかありません。それはキリストです。キリストと完全に愛で1つになることです。

男性はこのように考えるかもしれません。「もし、私が私の妻を励まして、神様と親密な関係になることを支えて、妻が神様と親密な関係になったら、私は少し後悔するかもしれません。」

もしそうなら、あなた達はどのような夫でしょうか。あなた達は天使長ですか、それとも神の子ですか。もし、妻がキリストとの親密な関係の話をしたら、夫は「神様に感謝します。もっと親密になってください。」と言うべきです。

あなたは、サタンのように嫉妬心をいだきますか。キリストの花嫁がキリストに近づいていくと何が起こると思いますか。王は彼女を見て、彼女を聖別し、彼女をあなた送り返してくるのです。

彼女が帰ってきた時、彼女は天の聖別された油を着けて、新しい聖別された力を持っているのです。なぜなら、彼女は神様と共に立ち、オリーブの木に接ぎ木されているのです。彼女は今、とても美しく豪華です。

あなたは反対のことを考えるかもしれません。あなたの妻をキリストのほうへ向かわせると、あなたは妻を失うと考えるかもしれません。

あなたは決して妻を失いません。あなたは天の女王様を得るのです。彼女は頭から足の先まで聖別された栄光の存在になるのです。

そして、その夫婦の親密さは、一段階高い次元になるのです。妻が夫という時、彼女は神の子の妻になるだけでなく、花婿と共にいるのです。神様が共にいるのです。

そして、あなたが感じる愛の爆発が、あなたの手の中に入るのです。

もしあなたが、あなたの妻にあなただけを愛するようにさせるなら、彼女はあなたが彼女を支配しようとしているように感じます。彼女はあなたが彼女を対象の位置に立てようとしているように感じます。

しかし、もしあなたが、妻にキリストと親密になるようにすすめて、あなたも共にその立場に立って、共に喜び合うなら、彼女はあなたが、彼女を支配しようとしているとは感じません。

彼女はあなたの中に、彼女の永遠の命があることを知るでしょう。彼女はあなたが彼女との永遠の心の関係を持っていることを知るでしょう。そして、あなたはそれを何よりも大切にします。ですから、あなたは彼女の夫なのです。

もし教会の女性達が、女性の時代の意味を理解したら、キリストと親密感を持つことを恥ずかしく思うことをやめてください。そのことを自分自身の中に留めていたり、私にフェイスブックのメッセージで伝えるのではなく、それをインターネット上に公開して、あなたの証を分かち合ってください。それは神様との親近感の証であり、それを誇りに思ってください。あなたはキリストの花嫁なのです。

出典: ブログ・三代王権と一緒に父様に帰ろう
<http://h2fanclub.blogspot.jp/>